



2015年9月2日

TOTO ギャラリー・間 30周年記念展

アジアの日常から：変容する世界での可能性を求めて

TOTO GALLERY・MA 30th Anniversary Exhibition

“The Asian Everyday: Possibilities in the Shifting World”

2015年10月17日(土)～12月12日(土) TOTO ギャラリー・間

開館時間：11:00～18:00 入場無料

休館日：月曜・祝日 ただし10月26日(月)、11月2日(月)、3日(火・祝)は開館

アジアの時代

建築界へ希望を発信する 5組の建築家

TOTO ギャラリー・間は創設30周年を迎えました。これを記念して、タイ、シンガポール、ベトナム、中国、日本のアジア各地から建築家を招いて展覧会を開催するとともに、東京、札幌、仙台、京都、福岡、沖縄の各地で記念イベントを開催いたします。

1985年の創設以来、私たちを取り巻く状況が加速度的に日々刻々と変動し明日の姿が見えにくくなっている今、本企画はアジアという共通項で結ばれながら多様な背景をもつ人びとが一堂に会し、互いの物語を共有し、違いを認め合い、未来に向けての共通の課題を見出すための試みです。

そしてまた、各自が拠って立つ場所への批評的な視点と日々の真摯な実践にこそ、新たな日常を拓く力が生まれ得ることを確認し、ともに次の一步を踏み出したいと願っています。

TOTO ギャラリー・間



展覧会情報

展覧会名（日）	TOTO ギャラリー・間 30 周年記念展 アジアの日常から：変容する世界での可能性を求めて
展覧会名（英）	TOTO GALLERY MA 30th Anniversary Exhibition The Asian Everyday: Possibilities in the Shifting World
出展建築家	チャトポン・チュエンルディーモル（タイ） Chatpong CHUENRUDEEMOL リン・ハオ（シンガポール） LING Hao ヴォ・チョン・ギア（ベトナム） VO Trong Nghia 大西麻貴+百田有希（日本） Maki ONISHI + Yuki HYAKUDA チャオ・ヤン（中国） Yang ZHAO
会期	2015 年 10 月 17 日（土）～12 月 12 日（土）
開館時間	11:00～18:00
休館日	月曜・祝日 ただし 10 月 26 日（月）、11 月 2 日（月）、3 日（火・祝）は開館
入場料	無料
会場	TOTO ギャラリー・間 〒107-0062 東京都港区南青山 1-24-3 TOTO 乃木坂ビル 3F TEL=03-3402-1010 URL= www.toto.co.jp/gallerma/
交通案内	東京メトロ千代田線 乃木坂駅 3 番出口徒歩 1 分 都営地下鉄大江戸線 六本木駅 7 番出口徒歩 6 分 東京メトロ日比谷線 六本木駅 4a 番出口徒歩 7 分 東京メトロ銀座線・半蔵門線・都営地下鉄大江戸線 青山一丁目駅 4 番出口徒歩 7 分
主催	TOTO ギャラリー・間
企画	TOTO ギャラリー・間運営委員会 特別顧問：安藤忠雄 委員：岸 和郎／妹島和世／内藤 廣／エルウィン・ビライ
ゲスト・キュレーター	エルウィン・ビライ
会場デザイン	藤原徹平
後援	（一社）東京建築士会／（一社）東京都建築士事務所協会／（公社）日本建築家協会 関東甲信越支部／（一社）日本建築学会関東支部

関連書籍

『アジアの日常から——変容する世界での可能性を求めて』

監修	エルウィン・ビライ
著者	チャトポン・チュエンルディーモル、リン・ハオ、ヴォ・チョン・ギア、 大西麻貴+百田有希、チャオ・ヤン
発行日	2015 年 10 月 16 日（金）
体裁	A5 判（148×210）並製、206 頁、和英併記
発行	TOTO 出版（TEL=03-3402-7138 URL= www.toto.co.jp/publishing/ ）

ゲスト・キュレーターからのメッセージ

この困難な時代に、私たちはいったいどのように建築に取り組みばよいのか。めまぐるしく変化する世の中に、はたして建築は追いついているか。いったい建築は、私たちの日常生活にとって何なのか……。その答えを見つけるために、アジアから5組の建築家を招き、問いへの答えを探る。

紛争と混乱を経てはそのたびに立ち直ってきたアジアには、たくましい生命力がある。そこには力強い思想があり、さまざまな規模と速度があり、危機や難題をものともせず未来を展望するたくましさがある。そこは欲望の場所であり、失うことを恐れずにひたすらに未来を志向する場所である。

本展では、5組の建築家それぞれの示すアジアの日常をヒントに、私たちはストーリーの展開を追うようにして、自然と建築と日常の関係を探ることになる。チャオ・ヤンとリン・ハオの展示では、自然と建築のスタディをじかに学ぶ。ヴォ・チョン・ギアの展示では、自然の中の建築を間近に見る。チャトポン・チュエンルディーモルと大西麻貴+百田有希は、建築および日常の与えるさまざまな印象を再現してくれる。展示空間で繰り広げられるこのストーリーからは、アジアの建築体験を織りなす各キーワード（日常、自然、建築）の関係もさまざまであることが実感されるだろう。

私たちは彼らに、既成の風景や従来の環境構築の仕方をひそかに覆しかねない力を見る。この破壊行為は、繊細な感性、知的な厳密さ、そして鋭い洞察力をもってなされる。私たちが目にするのは、物質的な量ではなく生活の質を高めるような建築を追い求める姿である。本展は、実は誰もが無意識に経験している〈アジアの日常〉を呼び覚ますものとなるだろう。

エルウィン・ビライ／本展ゲスト・キュレーター

ゲスト・キュレーター、会場デザイン略歴

ゲスト・キュレーター／シンポジウム・モデレーター

エルウィン・ビライ Erwin VIRAY

建築評論家。1961年生まれ。1982年フィリピン大学建築学部卒業。1986年京都工芸繊維大学大学院工芸学研究科建築学専攻修士課程修了後、1991年東京大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程修了。シンガポール国立大学デザイン環境学部建築学専攻准教授を務めた後、2011年より京都工芸繊維大学工芸科学研究科建築造形学部門教授。2015年に同大学特任教授、学長補佐官に就任。



会場デザイン／シンポジウム・コメンテーター

藤原徹平 Teppei FUJIWARA

建築家。1975年神奈川県横浜市生まれ。横浜国立大学大学院修了。2001年より隈研吾建築都市設計事務所勤務、同事務所室長・パートナーを経て2012年退社。2009年よりフジワラテッペイアーキテクツラボ代表。2010年よりNPO法人ドリフターズインターナショナル理事。2012年より横浜国立大学大学院Y-GSA准教授。



出展者略歴

チャトポン・チュエンルディーモル Chatpong CHUENRUDEEMOL (タイ、バンコク)

1972年タイ、バンコク生まれ。幼少期より家族とともにアメリカで過ごす。1994年カリフォルニア大学バークレー校建築学科卒業、2000年ハーバード大学デザイン大学院で修士号取得。2001年帰国。2004-12年バンコク・アーキテクチュラル・リサーチ (b/A/R) を設立 (Varoot Samalapa と共同)、2012年チャット・アーキテクツを設立。2014年「タイ新人建築家 2014」に選出。モンクット王トンプリー工科大学 (KMUTT)、ランシット大学、チュラロンコン大学などで教鞭を取る。



リン・ハオ LING Hao (シンガポール)

1968年マレーシア、サラワク州クチン生まれ。1992年ニューサウスウェールズ州立大学 (オーストラリア) にて建築学士を取得。1993-98年シンガポールのタンゲアンピー・アーキテクツ勤務。1998-2000年ハム・アーキテクツを設立 (KM・タンと共同)。2000年リンハオ・アーキテクツを設立。2015年シンガポール工科大学客員准教授。シンガポール都市再開発庁 (URA) 建築遺産賞 (2007、2013)、国立公園管理局スカイライズ・グリーンナリー優秀賞 (2013)。大統領デザイン賞 (2013、2014) など受賞。



© KUU

ヴォ・チョン・ギア VO Trong Nghia (ベトナム、ホーチミンシティ)

1976年ベトナム、クアンビン省生まれ。2002年名古屋工業大学社会開発工学科卒業。2004年東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻修士課程修了。2005年同大学博士課程中に東京大学総長賞を受賞。ホーチミンシティに、2006年ヴォ・チョン・ギア・アーキテクツ (VTN)、2010年合弁会社ウィンド・アンド・ウォーター・ハウス (wNw) 設立。2011年VTNハノイ支部を開設。2015年シンガポール工科大学客員教授。AR HOUSE AWARD (2014)、ARCASIA AWARD BUILDING OF THE YEAR (2014) ほか、ベトナム国内外で受賞多数。



大西麻貴+百田有希 Maki ONISHI + Yuki HYAKUDA (日本、東京)

大西麻貴 Maki ONISHI

1983年愛知県生まれ。2006年京都大学工学部建築学科卒業。2008年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了。2011年同大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程単位取得退学。横浜国立大学、法政大学などで教鞭を執る。

百田有希 Yuki HYAKUDA

1982年兵庫県生まれ。2006年京都大学工学部建築学科卒業、2008年同大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了。2009-14年伊東豊雄建築設計事務所勤務。



© Nacása & Partners Inc.

2008年より大西麻貴+百田有希/o+h 共同主宰。主な受賞に、SD レビュー鹿島賞 (2007)、新建築賞 (2012)、SD レビュー朝倉賞 (2012) など。

チャオ・ヤン Yang ZHAO (中国、大理)

1980年中国、重慶生まれ。北京の清華大学を卒業後、2007年に独立してチャオ・ヤン・スタジオを設立。2012年ハーバード大学デザイン大学院で修士号取得。同年雲南省大理市にチャオヤン・アーキテクツ設立。2012年ロレックス・メンター&プロトジェ・アーツ・イニシアティブの初代建築プロトジェに選抜され、妹島和世の指導のもとで東日本大震災の被災者のための集会所「気仙沼大谷のみんなの家」を設計。WA 中国建築賞を受賞。清華大学、同済大学、香港中文大学をはじめ、アート・バーゼル、ジェフリー・バワ記念講演会の講師などに招かれている。



© Jacque Chong

関連プログラム1

記念シンポジウム

「Nature, Architecture, City and Everyday Life in the Shifting World」

日時 2015年10月17日(土) 11:00開場、12:00開演、15:30終演(予定)
日英同時通訳

会場 日経ホール(東京都千代田区大手町1-3-7日経ビル3F)

定員 610人/参加無料

参加方法 TOTOギャラリー・間ウェブサイト(<http://www.toto.co.jp/gallerma/>)よりお申込み
ください。

申込期間 2015年9月2日(水)~10月4日(日)
抽選の上、10月9日(金)までに結果をご連絡いたします。

<プログラム/出演者>

モデレーター エルウィン・ビライ

コメンテーター 藤原徹平

序	12:05-12:15	「The Asian Everyday」:エルウィン・ビライ
第1部	12:15-13:15	「Nature + Architecture」 (パネリスト)リン・ハオ、チャオ・ヤン、ヴォ・チョン・ギア
第2部	13:25-14:15	「Architecture + City」 (パネリスト)チャトポン・チュエンルディーモル、大西麻貴+百田有希
第3部	14:15-15:30	「Nature, Architecture, City and Everyday Life in the Shifting World」 (パネリスト)チャトポン・チュエンルディーモル、リン・ハオ、 ヴォ・チョン・ギア、大西麻貴+百田有希、チャオ・ヤン

関連プログラム2

5 都市連続講演会

「Possibilities in the Shifting World」

札幌、仙台、京都、福岡、沖縄の5都市に、本展出展者1組を迎え、各都市の大学との共催で講演会を開催します。各講演会の詳細は、TOTO ギャラリー・間ウェブサイトをご覧ください。

Vol.1 福岡／九州大学

ヴォ・チョン・ギア講演会 「Save our Earth」

スピーカー 藤原恵洋（九州大学大学院教授）

ゲスト 土居義岳（建築史家）／岩元真明（建築家）

日時 10月20日（火） 18:00 開場、18:30 開演、20:30 終演（予定）

会場 九州大学芸術工学部多次元デザイン実験棟ホール

共催 九州大学大学院芸術工学研究院／TOTO ギャラリー・間

Vol.2 札幌／北海道大学

リン・ハオ講演会 「Towards an old Landscape」

スピーカー 小澤丈夫（北海道大学准教授）

ゲスト 五十嵐 淳（建築家）／加藤 誠（建築家）

日時 10月28日（水） 18:00 開場、18:30 開演、21:00 終演（予定）

会場 北海道大学工学部共用実験棟 建築都市スタジオ棟・オープンラボ MUTSUMI HALL

共催 北海道大学大学院工学院建築都市空間デザイン専攻／TOTO ギャラリー・間

Vol.3 沖縄／琉球大学

大西麻貴＋百田有希講演会 「経験としての建築」

スピーカー 入江 徹（琉球大学准教授）

日時 11月2日（月） 18:30 開場、19:00 開演、21:00 終演（予定）

会場 琉球大学工学部1号館222教室

共催 琉球大学工学部環境建設工学科建築コース入江徹研究室／TOTO ギャラリー・間

Vol.4 仙台／東北大学

チャオ・ヤン講演会 「Rural Intervention」

スピーカー 本江正茂（東北大学准教授）

ゲスト 五十嵐太郎（建築史家）／石田壽一（建築家）

日時 11月27日（金） 18:00 開場、18:30 開演、20:30 終演（予定）

会場 東北大学カタールサイエンスキャンパスホール

共催 東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻／TOTO ギャラリー・間

Vol.5 京都／京都造形芸術大学

チャトポン・チュエンルディーモル講演会 「Boundaries」

スピーカー 城戸崎和佐（京都造形芸術大学教授）

ゲスト ウォラヌッチ・チュエンルディーモル（タイ伝統工芸研究家）／服部滋樹（クリエイティブ・ディレクター）

日時 12月6日（日） 13:30 開場、14:00 開演、17:00 終演（予定）

会場 京都造形芸術大学ギャラリー・オーブ

共催 京都造形芸術大学／TOTO ギャラリー・間

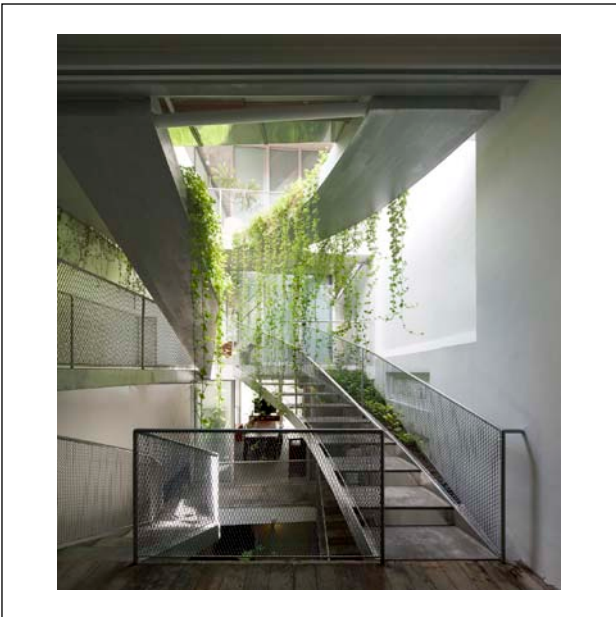
※いずれも当日会場先着順受付／参加無料



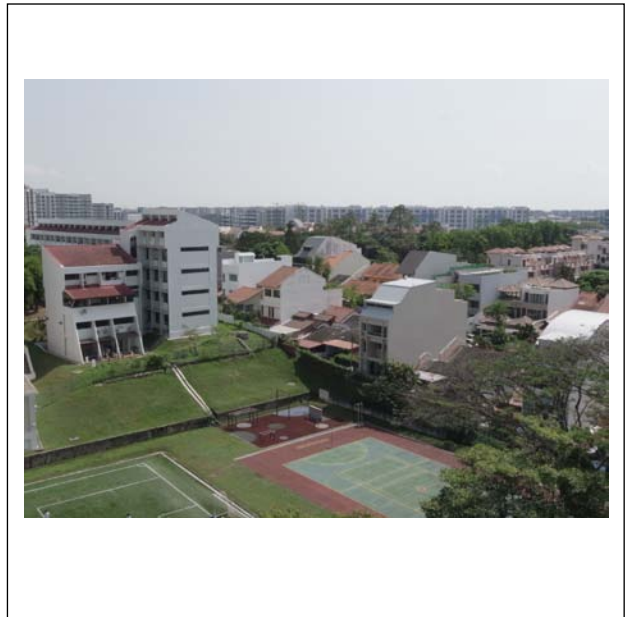
[1] Nanda Heritage Hotel (設計=チャット・アーキテクト/タイ、バンコク/2015年)
© Ketsiree Wongwan



[2] 日常の風景：タイ、バンコク



[3] House 11 (設計=リンハオ・アーキテクト/シンガポール/2012年) © Jeremy San



[4] 日常の風景：シンガポール © Ling Hao



[5] Wind and Water Bar (設計=ヴォ・チョン・ギア・
アーキテクト/ベトナム、ビンズン省/2008年)
© Hiroyuki Oki



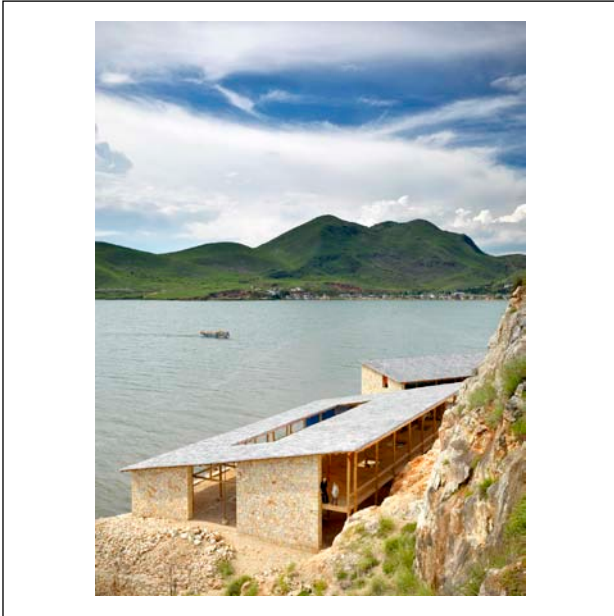
[6] 日常の風景：ベトナム、ホーチミンシティ
© Vo Trong Nghia Architects



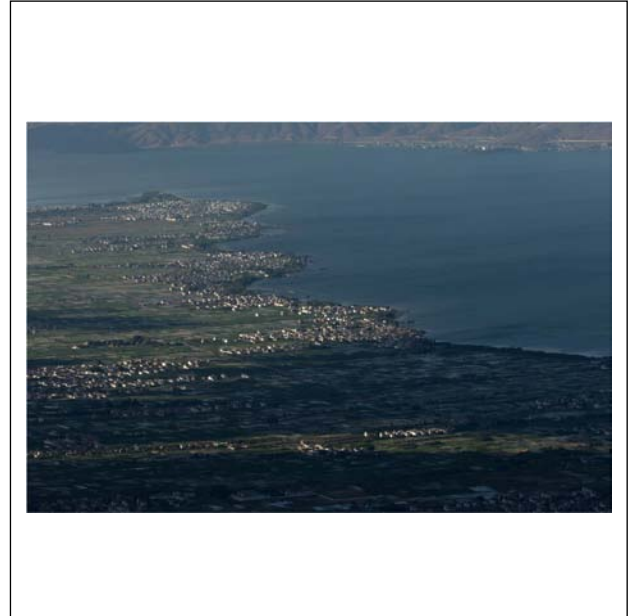
[7] 二重螺旋の家 (設計=大西麻貴+百田有希/o+h
/日本、東京都/2011年) © Kai Nakamura



[8] 日常の風景：日本、東京



[9] Shuangzi Hotel (設計=チャオヤン・アーキ
テクツ/中国、雲南省大理/2012年-)
© Jonathan Leijonhufvud



[10] 日常の風景：中国、大理 © Zhinong Xi